

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 下妻市町村長 殿

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの。

18歳年度末を経過した後22歳年度末までの子について、保護者が子の生活費等の負担をしており監護相当である場合、お子さんの氏名を記入ください。

該当する子の生年月日を記入ください。

記

該当する子の住所を記入ください。
(住民票をおいている住所地)

1	ふりがな 氏名	生年月日				住所							
	しもつま りんか	平成 令和	15	年	11	月	27	日	東京都武蔵野市吉祥寺◇◇ ○丁目△番地 □□□号室				
	下妻 梨花												
	個人番号	続柄	職業等 (いずれかに○) ※		通学先 (学生の場合のみ)		卒業予定時期 (学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況 (いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)		
	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	子	学生 ・ 無職 ・ その他		〇〇大学		令和 8 年 3 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ()		①生活費 (食費、家賃等) ②学費 3.その他 ()		

マイナンバーを記入
ください。

続柄を記入ください。
例:子、夫の子、妻の子、
子の子 等

職業等を記入下さい。
子が学生であれば学生に○
求職中であれば無職に○
就労中であればその他に○

卒業予定月について、
記入ください。

監護相当の状況に該当するものに、○を
つけてください。(いずれか1つに○)

例①: 住民票を請求者と同居所(下妻市)に
おいているが、学業のため実体は市外に住ん
でいる。⇒1.同居に○

例②: 実体は請求者と下妻市で生活してい
るが、住民票は市外に置いている。
⇒、2.別居に○

生計費の負担の状況に該当するものすべ
てに○をつけてください。

生活費: 食費、家賃、仕送り等
学 費: 学費
その他: その他の負担していること等。

3	ふりがな 氏名	生年月日										
		平成 令和		年		月		日				
	個人番号	続柄	職業等 (いずれかに○) ※		通学先 (学生の場合のみ)		卒業予定時期 (学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況 (いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)	
			学生 ・ 無職 ・ その他				令和 年 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ()		1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ()	

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 下妻市本城町三丁目 1 3 番地

氏名 下妻 太郎

令和 6 年 8 月 8 日

記入日、申立人の住所、氏名をそれぞれ
記入ください。